

令和4年度北条JCTランプ橋第2鋼上部工事

工事概要

施工者	株式会社 IHIインフラシステム
工事場所	東伯郡北栄町弓原地内
工期	令和4年11月16日 ～令和7年2月28日
現場代理人	梶岡 道生
監理技術者	三宅 隆之
本工事は、東伯郡北栄町弓原地内において、北条JCT橋AB1～P1（3径間）の鋼上部を施工する工事です。	

工事数量

鋼3径間連続合成箱桁橋	
橋長	178m
支間長	61.0m+68.0+47.25m
総幅員	6.14m+7.29m
鋼重	385 t
• 支承工	ゴム支承 8基
• 床版工	1,149m ²
	コンクリート 346m ³
• 壁高欄工	コンクリート 112m ³
工事進捗率 (令和6年3月末)	32.9%

コメント

平素より地域の皆様方には工事へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

本工事におきまして、2月は大阪堺工場にて桁の製作を行いました。

3月は製作した桁の仮組立てを行い、工場塗装を実施しています。

4月は中旬より現場作業が始まります。まずはヤード整備を行い、脚上への昇降、ベント設備の組立作業をおこなってまいります。

資機材の搬入等で工事車両が作業ヤードを出入り致します。そのため、地域の皆様方や現場付近の道路を通行される皆様方には、ご迷惑をお掛け致します。一般車両優先で工事を進めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

進捗状況写真



令和6年3月末（弓原地内）